



「人々の健康生活」の実現をめざします



vol.31
2020.7

中支部だより

広島県看護協会中支部会員数

保健師	52人 (入会率30%)
助産師	116人 (入会率100%)
看護師	2,933人 (入会率69%)
准看護師	70人 (入会率11%)
合計	3,171人 (入会率61%)

中支部長
ごあいさつ

今だからこそ、地域へ最大限の看護を届けよう! そのための広島中支部のネットワーク強化!

広島中支部長 重本 美佐



平素より広島県看護協会広島中支部の活動にご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。昨年度に引き続き支部長をさせていただきます。今年度は6名の役員が交代しました。新たなチームで広島中支部の活動を進めて参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、令和2年度に入り新型コロナウイルス感染症が世界的流行により、我が国では緊急事態措置が実施されました。感染症拡大予防策としてイベント開催の停止、外出自粛要請や営業自粛要請、三密を避けるなど、日々の生活が一変する事態となりました。また、各施設においても感染症に罹患された患者さんを受け入れるための体制整備や、医療資材の確保にご尽力されていることと思います。支部の活動においても、「令和2年度中支部総会」を急遽中止とし、書面開催に変えさせていただきました。支部活動が通常とは違う状況となりましたが、会員の皆様にはご協力下さったことに感謝いたします。

今こそ、さまざまな場所で働く看護職が一丸となって、安心できる医療とくらしを地域の方々へ届けられるよう「看護の力」を発揮する時であると実感しています。そのためには私たち看護職が健康で、活き活きと働く姿を見せていきたいものです。令和2年度も中支部でのネットワークの強化と、これまでの緊張や不安な気持ちがホッとさせる様々な研修会を企画しておりますので、役員一同でご参加をお待ちしております。

◆ 新役員紹介 ◆



副支部長
加藤 敬子
(シムラ病院)

副支部長を担当させていただきます。シムラ病院の加藤です。頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。



幹事
西井 睦美
(一ノ瀬病院)

何もわかりませんが、頑張りますのでよろしくお願いします。



幹事
相原 忍
(中電病院)

皆さまのお力になれるよう頑張りたいと思いますので、よろしくお願い致します。



幹事
藤原 武志
(榎川病院)

この度中支部役員に就任致しました。微力非才の身ではございますが、皆様のご期待に沿うよう精一杯努力してまいります。



幹事
福部 純子
(広島県赤十字血液センター)

1年間、よろしくお願いします。



幹事
小林真由美
(舟入市民病院)

一年間皆さんと一緒に楽しく頑張りたいたと思います。よろしくお願いします。



令和2年度 役員全員集合

令和元年度 事業報告

REPORT 01

会員交流事業：ボウリング大会

日時／令和元年7月20日(土) 10:00～12:00
場所／広電ボウル 参加／11施設16チーム

今年も中支部ボウリング大会の季節がやってきました。11施設16チームの参加者が集まり広島県看護協会中支部のボウリング大会が開催されました。私たち広島記念病院は、平成最後の年に優勝を飾り、令和最初の年に「優勝」の2文字を至上命題とされ、さらに3連覇をかけて大会に臨みました。重本支部長の始球式から熱戦が始まり、プレッシャーの中なんとか優勝を勝ち取ることができました。また、個人でも1位、2位を獲得することができました。



ボウリング大会を通して、中支部会員の皆様と楽しく交流する事ができ、貴重な時間となりました。

国家公務員共済組合連合会 広島記念病院 三宅 勇

REPORT 02

救急蘇生(初級コース)研修会 「BLS研修に参加して」

講師 広島市立広島市民病院 救急看護認定看護師 笠井 有希先生

日時／令和元年9月7日(土) 9:00～12:00
場所／広島市立広島市民病院 西棟4階
参加者／30名



看護師として2年間のブランクがある私にとっては、今回、救急蘇生法の研修に参加したことで最新の情報を得る機会となりました。また、演習を何度も行なうことで急変者への対応のイメージを持つことができ、とても充実した研修となりました。

医療法人社団仁鷹会 介護老人保健施設 陽だまり 鎌田 梨紗

REPORT 03

社会経済福祉研修会 「心が楽になる“怒りのコントロール術”」

講師 アンガーマネジメントコンサルタント キャリアフォーカス代表 棚多 里美先生

日時／令和元年10月19日(土) 9:30～12:00
場所／広島赤十字・原爆病院 東棟9階講堂
参加者／53名

私は、職場が変わり、これまでとは異なった葛藤があり、今回「心が楽になる“怒りのコントロール術”」に参加させて頂きました。研修で学んだ、コーピングマントラを唱えながら…6秒待つことから始めていきたいと思っています。

広島市医師会臨床検査センター 國丸 真由美



REPORT 04

組織強化研修会 「二次クレームに発展させない!クレームの初期対応」

講師 K-COACH代表 原田 景子先生

日時／令和元年11月16日(土) 9:30～12:00
場所／広島市立広島市民病院 中央棟10階講堂
参加者／39名

「二次クレームに発展させない!クレームの初期対応」に参加させて頂きありがとうございました。

クレームは、日頃からの小さな不満・不信・不快が積み重なって表面化していることが多く、クレームを受けた場合には、まず不快な思いにさせてしまったことに対するお詫び、貴重な意見を頂いたお礼の気持ちで対応する。共感しながら積極的に聞き、しっかり吐き出さしていただく。事実を把握するために、手帳、ノートなどに記入することは、気持ちを受け止めてもらっている印象につながる。「お忙しいところ申し訳ございませんが、」などのクッション言葉(伺い系)を上手に使う、などしてクレームが大きくなる前の初期対応の大切さを、事例を多く取り上げながらのわかりやすいお話でした。早速明日から役立ちそうです。

公益財団法人 広島原爆障害対策協議会健康管理増進センター 細木 由美



REPORT 05

関連職種地域連携研修会 「誤嚥性肺炎を予防するために多職種でできること」

講師 歯科医師 藤田 友昭先生 摂食・嚥下認定看護師 河村 知恵先生
栄養士 元廣 優子先生 言語聴覚士 市本 将也先生

日時／令和元年12月14日(土) 9:30～12:30
場所／広島市立広島市民病院 中央棟10階講堂
参加者／54名



今回、「誤嚥性肺炎を予防する為に多職種で出来ること」をテーマとした、研修会に参加させて頂きました。誤嚥性肺炎予防のために、多職種との連携、口腔内の環境維持、個々に適した食事形態の選択、食事介助の方法について、再認識できました。今回の学びを今後に繋げていきたいと考えています。

株式会社デジタルギア 訪問看護ステーションひまわり 山本 ゆかり

REPORT 06

看護研究発表会

研究サポート・講評 広島文化学園大学 看護学部看護学科 准教授 佐藤 敦子先生

日時／令和2年2月15日(土)9:30～12:30
場所／広島市立広島市民病院 中央棟10階講堂
参加者／60名

今回看護研究サポートを受講し発表を行いました。今まで看護研究に力をあまり入れておらず、不安もありましたが、佐藤先生や役員の方の協力を得て発表を行うことができました。今後も看護実践に活かせる看護研究を行っていききたいと思います。

医療法人社団曙会 シムラ病院 山本 智子



令和2年 事業計画

令和2年7月18日(土)	ボウリング大会→中止
令和2年9月12日(土) 予定	救急蘇生(初級コース)研修会→中止
令和2年10月17日(土) 予定	社会経済福祉研修会(アンガーマネジメント)
令和2年11月21日(土) 予定	組織強化研修会(組織作りのためのメンタルヘルス)
令和2年12月12日(土) 予定	関連職種地域連携研修会(認知症ケアについて)
令和3年2月で調整中	看護研究発表会



当院での感染管理への取り組みについて

医療法人あかね会 土谷総合病院 医療安全対策室 高山 貴文



今年度より、当院で感染管理専従看護師に就任いたしました高山です。私は、昨年7月より宮崎県にある県立看護大学看護研究・研修センターにおいて約8ヶ月間の研修を経て、今年度より現在の役職に就任することになりました。本来ならば5月に認定審査を受ける予定でしたが、此度の新型コロナウイルス感染症の影響を受け、11月に延期となってしまい、早くも感染症の洗礼を受けることとなりました。

感染管理専従看護師としての活動は、患者様やそのご家族など来院者の全ての皆様、病院で働く医師や看護師をはじめとした医療従事者を病院感染から守るために、感染予防に対して組織的な取り組みを行うことだと考えています。私自身、「感染しない、させない、拡げない」という研修時に印象に残ったキャッチフレーズを信念にして、これからの活動に励んでいきたいと考えています。

就任してまだ1ヶ月と日は浅く、日々自分の力不足を感じつつ、そこから学びを得る毎日ですが、感染管理においてもやはり「個の力」だけでは限界があり、このような状況だからこそ職種を超えて組織横断的に一丸となり一つの目標に向かって体制を整備することの重要性を痛感しています。

これから学びを活かし、ICTの一員として、病院や地域医療に貢献していけるよう日々尽力していきたいと思っています。



編集後記

会員の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルス感染症の対応に、日々努力していることと思います。1日もはやく、会員の皆さまと様々な行事でお会いできることを願っています。今後も、皆さまのご意見・ご感想をお待ちしております。

相原 忍

[発行日] 令和2年7月1日発行

[発行所] 公益社団法人広島県看護協会 広島中支部事務所
〒730-0051 広島市中区大手町4-6-11 ミニニューカーザ310号
TEL/FAX 082-248-2500
E-mail: s-naka@nurse-hiroshima.or.jp

[発行責任者] 重本 美佐